

練馬労連ニュース

練馬区労働組合総連合

2015年11月17日 No.176

住所：練馬区中村北 1-6-2 東京土建練馬支部会館 4階 TEL.033825-7146 FAX.03-3825-7117

✉ nerima-roren@celery.ocn.jp << 部内資料 >>

働く権利と誇りのために!

第19回安心して働きたい東京のつどい

10月30日、練馬のココネリホールを会場に、第19回安心して働きたい東京のつどいが開催され、全体で200人、練馬からは60人を超える仲間が参加しました。今回は練馬が会場ということで、開幕の文化行事を依頼され、保育園で働く仲間が中心のハワイアンダンスグループ「エフアマカノエ」が華やいだ雰囲気



気でオープニングを飾りました。森田稔東京地評議長の主催挨拶があり、続いて「生涯派遣・残業代ゼロ等安倍雇用破壊を止めよう」と題し、東京法律事務所の青龍美和子弁護士の記念講演が行なわれました。改正派遣法の問題



ココネリホールは全都から集まった
仲間であっけい

点、職場での対処について具体的な事例での説明がされ、アベノミクスの「新三本の矢」は、労働者のくらし雇用をますます破壊するものであることを指摘しました。5つの団体からの報告、この日ストを決行した公共一般・青年ユニオンをはじめとした4つの争議団からの「たたかひのリレートーク」、その熱い思いを引き継ぎ「コールラパス」の歌声が会場に響きました。練馬労連の金田議長の閉会の挨拶で終了しました。



月間の打上式で達成のだるまの目入れ

東京土建練馬支部が7101人の組織に

秋の拡大月間で全都一番の拡大数 357人

「地域に根差した産業別労働組合」という最大の特徴の東京土建。練馬支部には区内に地域ごとに26の分会と7人以上の事業所で作る2つの事業所分会があります。毎年春と秋には組織拡大月間が全都をあげてとりくまれ、組合員さんたちは連日分会センターにつめて、訪問行動などをとりくみます。社会保険未加入問題がマイナンバー

制度導入とあわせて事業所の存続にかかわる切実な問題で、東京土建への相談が続いていました。また、税法の変更による国保料の毎年の値上がりに悲鳴を上げる職人さんたちも土建の仲間からの紹介で加入するなど、「今こそ土建の出番!」です。9~10月の2ヶ月間の月間が終わり、7000人回復実現で、この練馬地域での大きな闘いの基盤がさらに強まるものになりました。

区民の実態の把握を充分に、

人としての配慮ある対応を！！

練馬区と交渉・・・国保滞差押え、高齢者医療、高齢者人材活用問題など

11月4日に練馬社会保障推進協議会、11日には高齢期運動として建交労・年金者組合・土建・新婦人の参加で練馬区との交渉・懇談会を行いました。いずれも、事前に提出した要請書に対して当該の部長が回答をし、質疑を交えて、さらなる要望と文書回答を求めました。



練馬社保協13人と国保収納課長との懇談

いのちを見捨てる行政ではだめ!

社保協の交渉は、国保料の滞納に伴う、証の取上げ、資格証の発行や差し押さえについて。滞納発生から、資格証の発行に到るまでの手順、さらには差押えに踏み込むまでの経緯、そこには充分に実態を把握し、人の命に関わる事だという配慮を持ち対応がされているのか、など回答を求めました。国保収納課長は、時効は2年、その範囲内で資格証にすることから、2年経過5か月前から通知し、短期証の発行も3カ月、1カ月も同時に行う。分納については1年以内～2年以内が可能だが、収入や家族構成から判断する。収納課の窓口対応、訪問の収納業務はすべて『委託業務』、等とのこと。社保協からは20代・30代の資格証が多く、生きていくのが精いっぱい通知が来ても行かない人が増えている実態、『一括支払い』を求められ、入院が必要で借金までして普通証を貰った例、あまりにも冷たい区の態度を指摘、取立てのマニュアルの提示を求めました。



「働きたい同じ高齢者」にも補助を

11日の交渉では、高齢者医療の窓口負担割合、シルバーパスの料金設定をはじめ、後期高齢医療制度、介護保険制度、年金給付のしくみ、さらには消費税増税についてなど、自治体として国や都に意見を上げて欲しいと要望。また、独居老人の見守り事業についてなど切実な要望を見つけました。対する区側は「国がきめたこと」「国に言ってください」のひとこと。住民の利益を守る自治体の役割として、住民の生活実態を把握し、国に対してしっかりと意見を出す立場になって欲しいと強く要望をしました。建交労の仲間は、シルバー人材センターに限らず、同じ練馬に在住する「働きたい高齢者」としてこれまでも補助を要請してきました。さらに、区内の公園清掃を行っている実態や、法律に従ってどうすれば適用出来るのかを検討してほしい点を強調し要請し、区は他の自治体の状況を見た上で検討する、との答弁をしました。この日の交渉は24人が参加しました。

区民要求実現 11・27 練馬大集会

とき 11月27日(金) 18:30～
ところ 練馬区立生涯学習センター

講演

『戦争法廃止に向けて
たたかひの展望となすべきこと』
小森陽一(九条の会事務局長)